



自粛しながらも活動していています!!

緊急事態宣言解除は当初予定からさらに延期されました。
このため1 当団におきましても1 月中のスカウト活動は全て中止となりましたが、2月からはオンラインでの集会実施など活動を再開しました。
今後はオンラインの更なる可能性を追求しつつ、解除された場合はすぐに対面活動を実施できるよう準備をしています。
SCOUTING NEVER STOPS!

「団委員長メッセージ」 高根博信



コロナ禍で日本中・世界中の生活が少し変わってしまった今、考え方もそれに合わせて変わってきていると感じます。

温故知新という四文字熟語があります。古きを訪ねて新しきを知る。以前学んだこと・昔の事柄を改めて調べたり考えたりして、新たな道理や知識を見出すといった解釈です。

コロナのワクチンも今までたくさんのウィルス研究・開発があったからこそ新型コロナに効果のあるワクチンが開発できたんだと考えます。

週末の日曜日、お天気が良かったので公園で読書をしていて（団委員長もたまに読書もします！）禅の教えですが「一切顛倒」という言葉が心に残りましたので、皆さんにご紹介したいと思います。

自分が正しいと思っている事、その判断は本当に正しいでしょうか？正しいの基準とは？

人はそれまでに学んできたこと、常識だと思っていた事や経験からこれが正しい！の基準を無意識に作っているのではないのでしょうか。

ほとんどの人が自分は正しくて、相手が間違っていると思うため、なんで？信じられない！ともやもやするのです。

極端ですが、全部逆さまひっくり返した視点で改めて考えてみましょう。自分が正しいと思っていることは、全然合っていない、逆さまなんだと思うくらいの視点を持って自分自身を見つめていくことが大切のようです。

試してみてください。あんがい難しいですよ！

「木を見て森を見ず」

森の中の1本の木、その1本の木が自分だとしたら、森の中には草花々・土・虫といった生態系があります。太陽や雨、自然の恵みを受けて成り立っています。

自分の主張も大事ですが、助け合いやそれぞれの視点から考えて行動することが大切だということがわかると思います。

スカウトの皆さんは大人の言うことは本当に正しいのか？と疑問に思うことはありませんか？

団委員長もこの機会にいろんな視点に立って考えられる大人でありたいと感じています。

まだまだ道は険しいでえ～す。 えへへ♡

2月の活動はオンラインで

ボーイ隊



ボーイ隊は2月28日に Googlemeet を利用したオンライン集会を行いました。

参加者はスカウト6名、リーダー3名でした。今回は、久しぶりの活動ということもあり、全員の新況報告から始まりました。元気な姿で集まることが出来てよかったです。

また、オンラインでの活動ということで普段の活動ではあまり行わない、講義形式の活動になりました。

内容は、「ちかいとおきて」を中心とした話でした。ちかいとおきてを覚えているスカウトが少ないことが分かり残念でしたが、改めて話をしたので今後は忘れないように活動をしてもらいたいです！

特に、スカウトの名誉についての話は普段のスカウト活動で意識していけるようにしてもらいたいです。

また、昨年はあまり活動が行えなかったのがスカウトに今年やりたい活動についても聞いてみました。大型構築物の作成や、キャンプ、オーバーナイトハイク、募金活動、キャンプファイヤーなどの火を扱う活動など様々な意見があったので、今後やっていけるようになればいいなと思っています。

カブ隊

1月初頭の緊急事態宣言再発出に伴い、新年度を迎えて早々に活動自粛を余儀なくされてしまいました。そこで、初の試みとしてオンライン隊集会を実施することとしました。

すでに他団では積極的にオンライン活動を取り入れているところもあり、どのような内容であれば集会として成立するかを検討するところから始まり、まさに手探りでの活動でした。

各家庭からオンライン会議ツールを利用するというので、利用できる機器の制約などが予想されましたが、当日は参加者こそ比較的少数ではあったものの、大きなトラブル無く集会ができました。



はじめに、簡単な儀礼としてカブサインとリーダーからのコメントを行い、さっそくメインのプログラムに移ります。まずは新年度最初の活動ということで、あらかじめ用意したテーマに沿ったスカウトの自己紹介を行いました。

続いてリーダーも同じテーマで自己紹介を行いました。今回は4つあるテーマのうち1つに嘘の内容を混ぜ、それを見抜くゲーム形式としました。スカウトも予想を立てますが、こちらはなかなか難しかったようです(笑)。

続いてのゲームは、「オンライン借り物競争」です。リーダーが示したお題のものを、自宅の中から探し出して画面上に持ってくるまでの速さを競う、今回ならではのゲームです。家の中の活動ではあるものの、体を動かすことができるということもあり、予想以上に盛り上がったプログラムとなりました。

本来は対面での活動ができることが理想ですが、もし今後もオンライン集会を行う機会があっても、様々なプログラムができる可能性があると感じられた活動となりました。

カブ隊 パインウッドダービー

パインウッドダービーは地区予選が中止となりましたが、2月28日に東京大会が無観客で開催されました。参加者は事前にパインウッドカーを提出し、大会の様子もわからないため実感がわきづらいですが、無事に作成した車を出走させることができました。

参加者数も多いため、残念ながら目黒1団から上位入賞のスカウトは出ませんでした。次回に期待です！

パインウッドダービーの始まりは・・・

1953年、カルフォルニアのカブスカウトが松の木を削ってタイヤを釘で打ち付けた車を作り、坂道で転がしてスピードを競うカーレースを始めました。

これがアメリカのカブの間で広まり毎年開催される大イベントとなったものです。

非常に簡単なレースですが、かなり厳密なルールがあります。

●車体・車輪・車軸は決められたキットを使用、これを使って規定の範囲で自由にデザインします。

車体は長さ177mm以内、幅69mm以内、重量140g以下など細かい規定があり、出走直前には規定に合っているか「車検」を受け、以後はレース終了まで審査員以外触れることができません。などなど細かく決められています！！

●以前、フランスでF1が開催されたときに合わせてPWDがおこなわれ大手のレースカーメーカーが揃って参戦！

フェラーリが優勝したのですがなんと2位は、他のメーカーを抑えてボーイスカウトだったという逸話があります。

今年の成績表

来年は頑張ろうね！

部門	スカウト	総合順位	部門順位
ウサギ	A	287	88
シカ	B	225	55
	C	261	68
	D	290	77
	E	329	87
	F	551	133
クマ	G	312	76
アリミット	X	335	63

各隊活動報告 & 活動予定

	21年2月の活動	21年3月の予定
BV		
CS	28日 オンライン集会	28日 クラフト集会
	28日 PWD東京大会(無観客)	(可能な場合)
BS	28日 オンライン活動	27日 隊集会(祐遊広場予定)
RS		